WHA GROUP JEWS

WHAグループニュース http://www.wha-group.com



側)、チョンブリ・クリーン・エナジー(CCE)のジャリーポーン・ジャルコーンサクン取締 役会会長(中央左側)、Jacques Lapouge 駐タイ・フランス大使閣下(右から3人目)、スエズ・ アジア社の Antoine Grange 再使用・回収部門 CEO(右から 2 人目)、グロウ・グループの パジョンウィット・ポンシワパイ CEO (左から 2 人目)、CCE の Philippe Poteaux プロジェ

りの年間の りの発棄物 のの廃棄物 のの廃棄物 のの廃棄物 のの廃棄物 のの廃棄物

物に業に欧最 転り定P試7画でタチかム術環供しA : にンEを約日A験月とき11らをと境給たエWし 月るめ施P作

ま早2らしE業 てい O れた A に ′。11 1 た後と 2 月9商での年 日 12 運 C 続 を

商 31 開 E 必 や ド数えW地22キまクイW ロメ る総しに

接間

のとル物1すさ物をも アル、ヤ製工 1 ング カはリ 境そみ1共はうづ 保にすで W 工 28 契 社 現 的 街 か

万 投

ンに出用水にま業団Sいのメ乗タ を変れるの で変れるの で変れるの で変れるの でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 るチ超生理物は10域あに契め、 こ一高産シ焼安万でる基約社・処

Oの」めど社 W 3

ポーク

表でエ・ウーサリグC

め使アシルチント めて用ってインストンフ収

これでス動テ技でン収 H き、締 M

でな産パを済産のらン

をれ出ンに共政い持料風 護よこ害当株の循可のを しっと毒社主政環能タも



TOTO(タイランド)株式会社は先日タイの第3工場の開所式を開催しました。 I れ 数 新工場は WHA サラブリ・インダストリアル・ランド(WHA SIL)に位置し ており、最先端のテクノロジーを用いてハイテク温水洗浄便座、ウォッシュ 自 た 前 員 か 間 を し レットの生産を拡大し、世界中で高まりつつある需要に応えます。

Iharanikkei Chemical (Thailand) 社が WHA イースタン工業団地(マプタプット)で新工場の起工式を開催

CHEMICAL (THAILAND) CO.,LTD.

Groundbreaking Ceremon



日系の大手化学メーカーである Iharanikkei Chemical (Thailand) 株式会社 は先日 WHA イースタン工業団地(マプタプット)(WHA EIE)で新工場の 起工式を開催しました。この EEC 内の新工場は環境的に持続可能な生産シス テムを備え、同社は様々な業界で使用される最高品質の化学製品に対して高 ま て が の が と 策 経 な イ た \mid まりつつある需要に応えることが可能になります。

まは同わ8許目 以委ず日可指 。の会 78 を取て が 夕 60 が 日 要 得 い

り上タ因と略善供 効がイをっのすす おより、シストップンストップンストップを担っている。 1 べし り、いまですってのかってのかってのかってのかってのかっていま ヨンを提がいる。

> まにジ様こす供 すはネ々のべし タスな集く 一の競争力の選挙が可能に選挙分野にわる力している。 の強なった。 るみと によの証が境を 立期なって上

WHA GROUP NEWS

WHA GROUP ニュースダイジェスト

Industrial Development

日本の大手水産加工会社、(株)飛鳥フーズの子会社である飛鳥 リアルゾーン1 - ゲアンで同社初の海外工場の起工式を開催しま



EECにあるWHAグループの工業団地を訪問

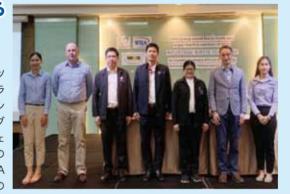


自動車部品メーカー向けのミャンマー投資セミナーが イースタン・シーボード工業団地 (ラヨーン) で開催される

投資家にとって有意義なイベントとなりました。



WHAグループが「廃棄物発電」による クリーンエネルギーに関する



マハサラカム経営学大学院の学生が

ヨーン)を訪れ、様々な業界を網羅するWHAの顧客企業に提供され

ている国際的なビジネス運営と世界水準の施設を見学しました。この有益な見学ツアーは現実世界の状況を通じた実践的な学 習の機会を学生に与えるという同大学院の目的に沿ったものです。

WHAグループが第69回全国学生美術工芸コンテストの 身体的障害のある学生部門優勝者を祝福

教育省主催の第69回全国学生美術工芸コンテスト(小学校1~6 年生、身体的障害のある学生部門)でチャニダ・プーチャートサイ WHA さんが最優秀賞を受賞し、WHA コーポレーション株式会社のシヤ パス・チャンタチャイロート法人マーケティング部長(右側の写真、

左から2人目)による祝福を受けました。 チャニダさんは2年前にWHAグループが開催した若者向けのコミュ ニティ・プロジェクト、「アートキャンプ・アット・ホームタウン」に

発行 WHAインダストリアルディベロップメント株式会社

電話: (+662) 719-9555 ファックス: (+662) 719-9546

18th Floor, UM Tower, 9 Ramkhamhaeng Road, Suanluang, Bangkok 10250

ウェブサイト:www.wha-group.com Eメール:marketing@wha-group.com(日本語可)

WHA Industrial Development Plc.



参加しました。そして今年、教育省が開催した第 69 回全国学生美 チャニダ・ブーチャートサイさん (12歳) はWHAグループの「アート

術工芸コンテストにバーン・カオ・ヒン学校およびチョンブリ県の代 キャンプ・アット・ホームタウン」の参加者の1人でした 表として参加し、最優秀賞を獲得しました。このコンテストにはタイ全国 59 県を代表する学生が参加し、チャニダさんは最 終選考に残った他の学生たちを打ち負かしました。美術に対するチャニダさんの情熱は幼い頃から培われたものです。父親 の仕事を手伝っているとき以外はスケッチしたり絵を描いたりするのが好きで、様々な色や形、形式を試し始めました。余暇 のほとんどは芸術的スキルを高め、自己表現の方法を発見することに費やしました。

今年の全国美術コンテストは「1 つの国家、多数の文化」がテーマだったことから、チャニダさんは国王陛下を中心に置いて 作品を構成しました。チャニダさんは次のように語っています。「私は国王に関するタイの伝統と地域活動を描くことで、私た ちの生活の仕方が様々に異なっていても1つにまとまって生きられることを示すことにしました。」

「アートキャンプ・アット・ホームタウン」は WHA グループの子会社である WHA インダストリアル・ディベロップメント社 が 2009 年に開始した活動で、美術に関する学生の関心を深め、学生の創造性を生産的な形で生かすことに重点が置かれ ています。タイの東部経済回廊(EEC)に住む人々の生活の質を高めることは WHA グループの最優先課題の 1 つです。 WHA コーポレーション株式会社のシヤパス・チャンタチャイロート法人マーケティング部長は次のように述べています。「私 たちは WHA グループの 『2017 年度アートキャンプ・アット・ホームタウン』 の参加者であるチャニダさんが教育省主催の 今年の全国コンテストで最優秀賞を獲得したことを非常に誇りに思い、うれしく感じております。チャニダさんの受賞は若い

WHAグループ

WHAグループ会長が バンコク大学同窓生賞を受賞

コミュニティ・プロジェクトの実施で主要な役割を果たしたことが 評価され、受賞の栄誉に輝きました。この賞は社会において傑出 した功績を挙げた卒業生に贈られるものです。



WHAグループのCEOが 2020年のタイ経済をけん引する産業について講演

経済記者協会が先日開催した「ターゲット産業を通じた ポレーション株式会社のジャリーポーン・ジャルコーンサクン 会長兼グループ CEO がゲストスピーカーの 1 人として講演を 行いました。同氏は米中貿易摩擦がタイ企業に及ぼす影響に ついて自らの見解を述べ、タイへの移転を検討している企業 ナー参加者は過去数年における物流および E コマース業界の 驚異的な成長と、タイが ASEAN のビジネスハブになる上で これらの産業がどのように役立つかに関する同氏の洞察溢れ る講演に聞き入りました。



WHAが移動医療チームを派遣して



は先日ラヨーン県のタシットにある村落に赴き、劣悪な条件で一人暮らしをしている高齢者を訪問しました。この訪問にはタシッ

高齢化はタイの社会が直面している最大の問題の 1 つです。近年は出生

率が低下する一方で、老齢人口は増加の一途をたどっています。WHA は社会に貢献して社会を守るために、高齢者を支援する政府の取り組み と歩調を合わせて予防医療、疾病管理およびその他の福祉に関連する 教育を普及させ、地域住民との間で緊密な関係を築いていきます。



WHAグループがプルアックデーン病院に医療機器を寄贈

WHA コーポレーション株式会社のシヤパス・ チャンタチャイロート法人マーケティング部長 (左から 5 人目) は先日開催された慈善イベン ト、「スピリット・オブ・プルアックデーン・ハー フマラソン」で WHA グループを代表して 21 万 380 バーツの寄付金をプルアックデーン病 院に贈呈しました。この寄付金は先日の 「WHA インベスターズクラブ会議&チャリ ティーゴルフ 2019」の際に集められた募金に WHA グループからの同額の募金を加えたもの で、地域住民の医療を改善するために必要な 医療機器と医療用品の購入に充てられます。



学生たちが創造的な能力を積極的に伸ばして自己を表現する方法を発見する上で弊社のインタラクティブなアートキャンプ活

WHA グループの一員である WHA インダストリアル・ディベロップメント社は 30 年以上にわたって近隣の地域社会のために 企業の社会的責任プログラムを実施してきました。当グループは自社の工業団地周辺に位置する学校を支援して学生たちが美 術を愛する心を育めるようにするために数多くの活動を行っています。地域の学校と協力して実施される一連のアートキャン プ活動を通じ、WHA は子供たちの想像力を伸ばし、芸術的スキルを磨いて様々な形のコミュニケーションを促進するために 力を尽くします。2019年には美術を通じて生活に触れるための取り組みとして学生と教師双方を対象とした3つの異なるアー トキャンプを実施しました。これまでに弊社の「アートキャンプ・アット・ホームタウン」プロジェクトに参加した学生の数は

制作 バンコク週報インターナショナル 株式会社

Charn Issara Tower 1st FL,942/43 Rama 4 RD, Suriyawongse, Bangkok 10500

電話: (+66) 2632-9179 ファックス: (+66) 2632-9354 ウェブサイト: www.bangkokshuho.com Eメール: info@bangkokshuho.com

WHA

WHAUP と PEA が工業団地内で

ます。 WHAグループは多数の事業用 地を保有しており、タイ国内で戦 地を保有しており、タイ国内で戦 管家を呼び込んできた確かな実績 を持つため、当グループの各企業 を持つため、当グループの各企業 は空港間を結ぶ高速鉄道やウタパ オ空港の開発など、東部経済回廊 のインフラプロジェクトの進捗に よってプラスの影響を受けます。 「私たちは変化し続ける世界に 適合するための強靭さと能力を しっかりと身に付けており、自信 を持って前に進むことができま

・W H A デジタル・プラット・W H A デジタル・プラットフォーム社は当グループのビジネスハブ全体にわたるすべての活動をサポートし、当グループがタイで運営している工業団地10か所に2020年末までに少なくとも部分的にFTT x (光ファイバー網)を敷設し、デジタル接続性の向上を敷設し、デジタル接続性の向上を敷設し、デジタル接続性の向上を割設し、デジタル接続性の向上を割設し、デジタル接続性の向上を割設し、デジタル接続性の向上を割けします。WHAデジタル・プラットフォーム社はWHAグループの大規模な顧客ベースを活ループの大規模な顧客ベースを活ループの大規模な顧客ベースを活かすことによって今後もデータセンター事業でのけん引力を強化します。

WHA グループが「2019年ピープルズ・チョイス」アワードと





AMCHAM のグレゴリー・バスティアン (Gregory Bastien) 会頭 (中央左側) が WHA コーポレーション株式会社のシヤパス・チャンタチャイロート法人マーケティング部長(中央右側)に「2019 年プラチナ AMCHAM CSR エクセレンス」アワードを授与しているところ。授賞式にはバンコクの米国大使館のマイケル・ヒース(Michael Heath)臨時代理大使(右か ら 5 人目)、WHA のデビッド・ナードン工業・国際担当グループ・エグゼクティブ(左から 5 人目)および WHA グルー

スマート・エネルギーに関する共同プロジェクトを実施

こう 携 える

受一

授 は A

次方を含む多種多様な発電 が開発と投資を網羅する電 が広範な経験に基づき、こ で実現を目指す態勢が整 で実現を目指す態勢が整 で年における合計稼働発電 が年における合計稼働発電 が年における合計稼働発電 が中における合計稼働発電 が上で、このプロジェクト で解社の大規模な工業顧 で解社の大規模な工業顧 で解社の大規模な工業顧 での強力な提携関

間度な技術が の電力コス が可能でする を業の育ま である東朝 がする電力コス がである東朝 がである東朝 がする電力コス がである東朝 がである東朝 がするである東朝 がするである東朝 がするである東朝 がするである東朝 がするである東朝 がするである東朝 的のす貢需部成イ域するョと に 規 る 献 要 経 を 政 の 。 ト ン 革 れ ト 関 顧 る 電 を 整 ク こ 電 電 高 模 こ し の 済 目 府 工 ま を を 新 ま の 係 客 見 容 、 っ ト の 力 プ

リード」を設けました。この栄養に ロード」を設けました。この栄養に 田Aグループは予算が300 えるプロジェクト部門で「ピー イス・アワード」を受賞しま をとなったのは「Clean Water いうCSR活動で、プルアッ 区における持続可能な廃水処 です。このプロジェクトは当該の です。この景に限

トを表して になるのでよれる。 な全な水のでなったものでよったものでよった。 に、特に

ています。

海洋生態!

以は住民が WHAのCSRプ 域住民がWHAC れて工業団地の運 、生活を守り、 のイベ のイベ WHAのCSRプログラムに WHAのCSRプログラムに たり、生活を守り、自然を尊 たり、生活を守り、自然を尊 たり、生活を守り、自然を尊 たり、生活を守り、自然を尊 たり、生活を守り、自然を尊 たり、生活を守り、自然を尊 する訪問イベントがありま 一行はイースタン・シーボー 一行はイースタン・シーボー 一行はイースタン・シーボー 一行はイースタン・シーボー 一行はイースタン・シーボー と、今は亡きプミポン 理施設と、今は亡きプミポン 理施設と、今は亡きプミポン 理施設と、今は亡きプミポン 理施設と、今は亡きプミポン なの見学を行いました。 カーイ・ガム・ビーチで2日

行はチーションにでいる。

では、 を開催しました。 でのからに参加者はこの場所では、 を開催しました。 でのからに参加者はこの場所では、 を関係といるのかのプロジェなでは、 でのためのお話した。 でのための活動に表するのがです。 をのんびります。 でのからに参加者はテンジャーでは、 をのんがのがは、 のからに参加者はテンジャーでは、 をのんがのがは、 のからに参加者は、 でのからに参加者は、 でのからに参加者に、 をのからに参加者に、 をのからに参加者に、 をのからに、 をののが、 をのからに、 をののが、 をのいが、 をののが、 をのいが、 をののが、 をのいが、 をのいが、 をののが、 をのいが、 をののが、 をのいが、 をのい 10 口軍響説い関いるタ

がえ海他参造でのもを宀 - ケティング部長は次- ケティング部長は次にメリットをもたれが様々な地域社会を選択しています。「当社で、大々にメリットをもたれが様々な地域社会を選択して海に依存しています。は関する意識を高めるに関する意識を高めるという。」

ループは持続可能 のまとまりを生 のまとまりを生 で、自らの責任 で、自らの責任 で、自らの責任 で、自らの責任 で、自らの責任 で、自らの責任 ちょけいとコを出したまります。

をトに大のさ工努ープ

一方、EECにある 一方、EECにある 団地も1月の終わりに た。WHAイースタンT は入居企業と協力し、 Reduce(削減)、Reuse 生利用)を推奨する 2020年1月末にラ 費量を実質的に10%削 した。 WHAグループのス んでタイの貴重な水資 んでタイの貴重な水資

WHA GROUPで更なる飛躍を目指す企業

世界でも珍しいタンパク質の発酵生産プラントで、 環境に優しい夢の新素材を量産へ Spiber (Thailand) Ltd. 人工構造タンパク質の生産



例えば、同チームはすべての機器を毎週自動 W的に洗浄する代わりに、必要に応じて洗浄することを決定しました。また、工場の水道メーターのオンライン監視システムを設置し、より優れた節水手順のために個別の分野における水消費状況に関するリアルタイムの情報と概要を提供しました。
て工場の緑地帯を灌漑可能にする逆浸透システムを4月までに設置することを目指しています。また、SAICモーターCP社はアインがストリアル・ディベロップメント社(WHAID)およびWHAユーティリト社(WHAID)およびWHAユーティリト社(WHAID)およびWHAユーティリト社(WHAID)およびWHAユーティリト社(WHAID)およびWHAユーティリト社(WHAID)およびWHAユーティリトがあるSAICモーターCP社はシンプルながあるSAICモーターCP社はシンプルながあるSAICモーターの大りであるSAICモーターの機器を毎週自動が始まるまで低下し続ける水の供給に対処できるよう独自の取り組みを進めています。

してとれ組取居